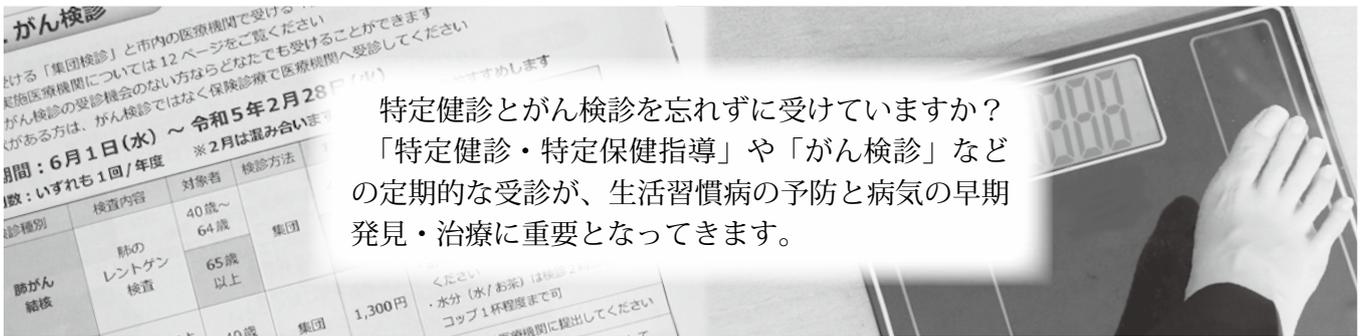




身の回りの人も一緒に

# 受けましょう がん検診・特定健診

■問い合わせ いきいき健康課 ☎ 23-3220



特定健診とがん検診を忘れずに受けていますか？  
「特定健診・特定保健指導」や「がん検診」などの定期的な受診が、生活習慣病の予防と病気の早期発見・治療に重要となってきます。

## ◆検診でがんの早期発見を

近年では国民の2人に1人が“がん”になり、そのうち3人に1人が“がん”で亡くなっています。がんは早期発見・早期治療が大切です。そのため、がん検診を受けることで、がんによる死亡を今よりも減らすことができます。

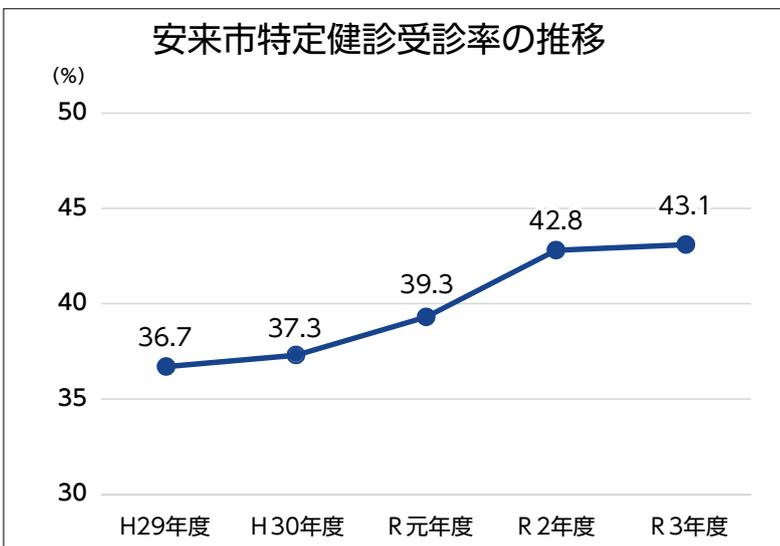
早期のがんは無症状であることが多いです。がん検診を受けることで、自覚症状がないうちでもがんを発見することができます。がんの種類によっては、早期発見・早期治療で9割以上の方が完治すると言われています。しかし、がん検診で必ずがんを見つけられるわけではありません。そのため定期的に検診を受けることが大切です。検診を継続することによってがんを発見できる確率が高まります。

## ◆特定健診で生活習慣病を予防

特定健康診査とは、生活習慣病の早期発見と予防するためにメタボリックシンドロームに着目した健診のことです。メタボリックシンドロームは動脈硬化を進行・重症化させ、心筋梗塞、脳卒中など命にかかわる重大な病気の引き金となります。生活習慣病は自覚症状が出にくく、症状が出た時には重症化していることも少なくありません。

特定健康診査を受けて自分の体の状態を把握することが大切です。毎年（年に1回）健診を受けることで、生活習慣病の早期の発見・治療につながります。

40歳になったら、特定健康診査を受けましょう。



## ◆受診は定期的に

がん検診も特定健診もどちらも早期発見・早期治療が大切ですが、年々受診率が増加傾向にある特定健診に比べ、がん検診の受診者はあまり増加していないのが現状です。がんも生活習慣病も発症初期は自覚症状がないことが多く、定期的に受診することが大切です。ぜひ家族やご近所の人などみなさんで声をかけ合って受診してください。

市報6月号にあわせて「健診のしおり」を配布しています。特定健診・がん検診の詳細はしおりをご確認ください。